

平成28年度
褐毛和種の経営に関する調査報告書
【要約版】



平成29年3月
独立行政法人農畜産業振興機構

【要約版】

1 褐毛和種繁殖経営

(1) 経営概況（1戸当たり）

調査対象経営体全体の平均の褐毛和種繁殖雌牛の飼養頭数は 17.3 頭、同子牛出荷頭数は 11.9 頭であった。これに対して、褐毛和種の代表的生産県である熊本県平均の飼養頭数は 17.1 頭、子牛出荷頭数は 11.5 頭であり、いずれも熊本県平均は全体平均とほぼ同等である（図 1）。高知県の繁殖雌牛飼養頭数、子牛出荷頭数が全体平均よりも多くなっているが、対象農家数が 2 戸と少なく、また、うち 1 戸の繁殖雌牛飼養頭数、子牛出荷頭数が多かったため、全体との乖離が大きい。

図 1 褐毛和種繁殖雌牛の飼養頭数、同子牛の出荷頭数（単位：頭）

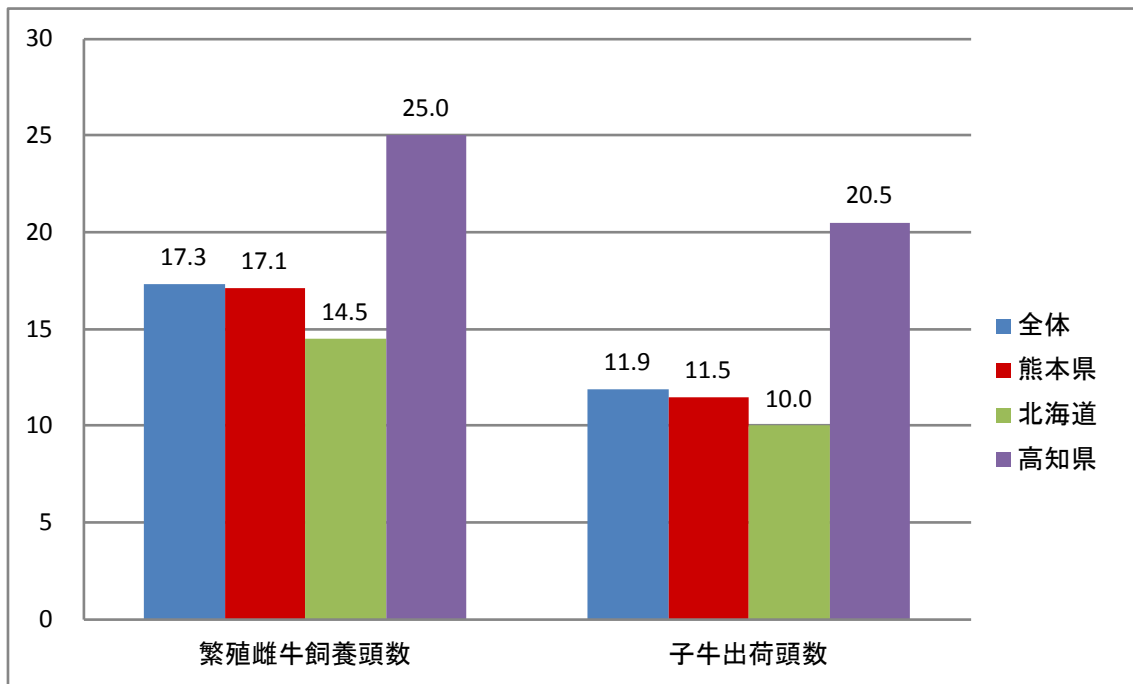


表 1 褐毛和種繁殖雌牛の飼養頭数、同子牛の出荷頭数の前年比（単位：頭、%）

	繁殖雌牛飼養頭数			子牛出荷頭数		
	26 年度	27 年度	前年比	26 年度	27 年度	前年比
全体	16.2	17.3	106.8%	10.6	11.9	112.2%
熊本県	16.7	17.1	102.4%	11.1	11.5	103.6%

農業収入をみると、全体平均では 18,558 千円、熊本県平均では 15,993 千円、北海道平均が 36,291 千円、高知県平均が 11,309 千円である。熊本県平均は全体平均よりも低く、全体平均の 86.2%の水準であった。北海道は売上が大きく、熊本県、高知県よりも農業収入は大きくなっている。熊本県は、水稻栽培も行っているが、裏作として飼料用稲（＝イネWCS／ホールクroppサイレージ）を行っている農家も多い。

しかし、肉用牛収入でみると、全体平均では 9,731 千円、熊本県平均では 10,363 千円、高知県平均がほぼ同様に 10,734 千円であった。一方で、農業収入が高かった北海道は 5,751 千円に過ぎなかった。農業収入に占める肉用牛収入の割合は前年とほぼ同様に全体平均では 52.4%であった。また、肉用牛収入に占める褐毛和種の割合は全体平均では 89.4%、熊本県平均では 90.0%、高知県平均が 100%、北海道平均は 74.1%であった（表 2）。

表 2 褐毛和種繁殖経営の農業収入

（単位：千円、%）

	農業収入 (千円)	肉用牛収入 (千円)	農業収入に 占める割合 (%)	うち褐毛 和種収入	
				(千円)	肉用牛収入に 占める割合 (%)
全体	18,558	9,731	52.4	8,701	89.4
熊本県	15,993	10,363	64.8	9,323	90.0
北海道	36,291	5,751	15.8	4,261	74.1
高知県	11,309	10,734	94.9	10,734	100.0

注 1：「肉用牛収入」、「褐毛和種収入」には補給金・補填金などは含まない。

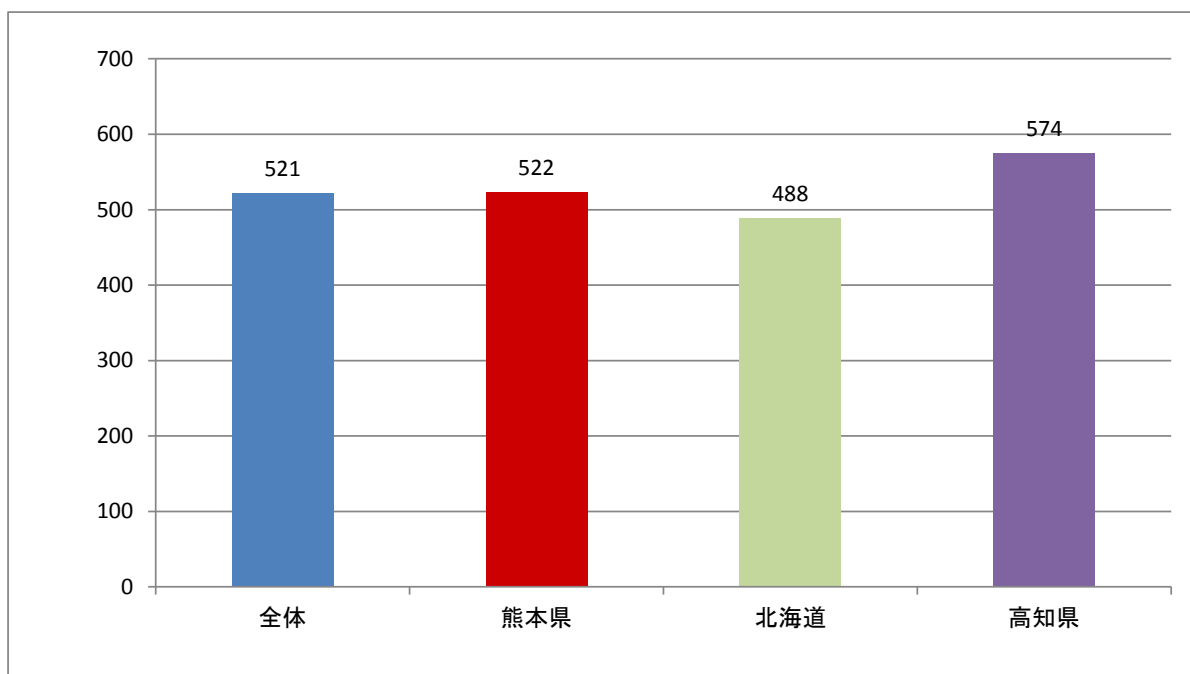
注 2：農業収入、肉用牛収入、褐毛和種収入は税込みの金額（以下同様）。

(2) 褐毛和種子牛生産費

褐毛和種の子牛1頭当たり生産費は、全体平均では521千円、熊本県平均では522千円、北海道が488千円、高知県が574千円である(図2)。熊本県平均の生産費は全体平均の生産費とほぼ同様であり、北海道平均は全体平均より低く、高知県平均は高い。

1頭当たりの子牛生産費の全体平均は、平成27年度は521千円であり、前年より3.0%下がっている。熊本県平均では522千円であり、昨年とほぼ同様である(表3)。

図2 褐毛和種の子牛生産費(1頭当たり) (単位:千円)



注1: 生産費は税込みの金額(以下同様)。

表3 褐毛和種の子牛生産費(1頭当たり)(単位:千円、%)

	26年度	27年度	前年比
全体	537	521	97.0%
熊本県	524	522	99.6%

褐毛和種の子牛1頭当たり生産費を構成する費用の内訳は、全体平均では、飼料費が147千円(28.2%)で最も多く、次いで、労働費122千円(23.4%)、減価償却費69千円(13.2%)、修繕費31千円(5.9%)、物件税及び公課諸負担が同じく31千円(5.9%)となっている。

熊本県平均の内訳は、飼料費が148千円(28.3%)、労働費122千円(23.4%)、減価償却費67千円(12.8%)、修繕費32千円(6.0%)、物件税及び公課諸負担30千円(5.7%)となっており、全体平均と同程度となっている(表4、表5)。

北海道平均は、飼料費が126千円(25.8%)、労働費96千円(19.6%)、減価償却費74千円(15.2%)、支払地代42千円(8.6%)、物件税及び公課諸負担40千円(8.2%)となっている。高知県平均は飼料費が179千円(31.1%)、労働費172千円(29.9%)、減価償却費75千円(13.1%)、修繕費33千円(5.8%)である。

表4 褐毛和種の子牛1頭当たり生産費（地域別実績）

（単位：円、戸）

	地域別			
	全体	熊本県	北海道	高知県
調査対象農家数	28	22	4	2
飼料費	146,948	147,922	125,772	178,584
うち購入飼料費	129,054	131,372	93,134	175,394
うち自給飼料費	17,894	16,550	32,637	3,190
敷料費	9,035	8,271	17,755	0
労働費	121,813	122,045	95,635	171,617
うち家族労働費	110,159	109,723	84,333	166,617
うち雇用労働費	11,654	12,323	11,302	5,000
獣医師料及び医薬品費	12,582	14,453	7,933	1,304
水道光熱費	29,770	32,621	15,779	26,386
種付費	13,663	12,790	10,801	28,991
減価償却費	68,666	67,050	74,229	75,319
うち家畜	22,243	22,865	24,034	11,825
うち建物費	10,985	11,065	11,454	9,167
うち自動車・農機具費	35,176	33,120	36,909	54,327
修繕費	30,841	31,549	25,694	33,340
うち建物費	9,807	9,325	11,709	11,304
うち自動車・農機具費	21,034	22,224	13,985	22,036
その他諸材料費	21,715	24,751	10,297	11,155
賃借料及び料金	9,581	11,036	6,365	0
物件税及び公課諸負担	30,620	29,657	40,116	22,225
その他	9,913	9,034	6,918	25,570
支払利子	9,470	9,627	13,342	0
支払地代	10,333	5,486	42,161	0
生産費	521,245	522,412	488,206	574,491

表5 褐毛和種の子牛1頭当たり生産費（地域別構成比）

（単位：％）

	構成比			
	全体	熊本県	北海道	高知県
飼料費	28.2%	28.3%	25.8%	31.1%
うち購入飼料費	24.8%	25.1%	19.1%	30.5%
うち自給飼料費	3.4%	3.2%	6.7%	0.6%
敷料費	1.7%	1.6%	3.6%	0.0%
労働費	23.4%	23.4%	19.6%	29.9%
うち家族労働費	21.1%	21.0%	17.3%	29.0%
うち雇用労働費	2.2%	2.4%	2.3%	0.9%
獣医師料及び医薬品費	2.4%	2.8%	1.6%	0.2%
水道光熱費	5.7%	6.2%	3.2%	4.6%
種付費	2.6%	2.4%	2.2%	5.0%
減価償却費	13.2%	12.8%	15.2%	13.1%
うち家畜	4.3%	4.4%	4.9%	2.1%
うち建物費	2.1%	2.1%	2.3%	1.6%
うち自動車・農機具費	6.7%	6.3%	7.6%	9.5%
修繕費	5.9%	6.0%	5.3%	5.8%
うち建物費	1.9%	1.8%	2.4%	2.0%
うち自動車・農機具費	4.0%	4.3%	2.9%	3.8%
その他諸材料費	4.2%	4.7%	2.1%	1.9%
賃借料及び料金	1.8%	2.1%	1.3%	0.0%
物件税及び公課諸負担	5.9%	5.7%	8.2%	3.9%
その他	1.9%	1.7%	1.4%	4.5%
支払利子	1.8%	1.8%	2.7%	0.0%
支払地代	2.2%	1.1%	8.6%	0.0%
生産費	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

注 1 : 本調査の生産費の算定式は既に示した通りである（6 頁参照）。つまり、生産費は当期生産費用に期首飼養牛評価額、期中飼養牛評価、期末飼養牛評価の各生産費用要素を加味したものになっている。したがって（表 2）の各費用項目の合計は生産費と必ずしも一致しない。（以下同様）

飼養規模別にみると 10～19 頭及び 20～29 頭の規模階層では全体平均よりも 1 頭当たり生産費が高い。なお、飼養規模階層 10～19 頭の 1 頭当たり生産費が最も大きく、590 千円であり、20～29 頭が 586 千円である。9 頭以下の規模では、1 頭当たり生産費は 471 千円であり、30 頭以上が 438 千円である。9 頭以下の零細規模繁殖農家を別とすると、規模経済のメリットも反映して飼養頭数が上がるとともに生産費は低減する傾向にある（表 6）。

表6 褐毛和種の子牛1頭当たり生産費（飼養規模別実績）

（単位：円、戸）

	飼養規模別			
	～9頭	10～19頭	20～29頭	30頭以上
調査対象農家数	2	12	3	11
飼料費	130,074	152,929	165,263	138,497
うち購入飼料費	109,801	134,265	149,137	121,393
うち自給飼料費	20,273	18,664	16,126	17,104
敷料費	0	14,432	4,167	6,118
労働費	103,018	155,582	148,877	81,011
うち家族労働費	103,018	145,105	145,544	63,685
うち雇用労働費	0	10,477	3,333	17,326
獣医師料及び医薬品費	5,613	16,212	10,716	10,399
水道光熱費	21,909	29,483	30,493	31,315
種付費	42,982	12,184	13,222	10,067
減価償却費	45,428	71,927	72,130	68,388
うち家畜	26,557	17,328	29,165	24,934
うち建物費	4,718	13,373	7,041	10,594
うち自動車・農機具費	14,153	40,801	35,924	32,658
修繕費	36,098	34,397	29,747	26,303
うち建物費	11,379	10,663	10,331	8,444
うち自動車・農機具費	24,719	23,734	19,416	17,860
その他諸材料費	32,582	17,497	41,634	18,909
賃借料及び料金	0	15,247	417	7,640
物件税及び公課諸負担	32,300	31,476	35,614	28,019
その他	6,310	10,965	15,958	7,771
支払利子	18,867	7,194	14,136	8,971
支払地代	446	19,542	4,111	3,781
生産費	470,531	589,519	586,428	438,208

表7 褐毛和種の子牛1頭当たり生産費（飼養規模別構成比）

（単位：％）

	構成比			
	～9頭	10～19頭	20～29頭	30頭以上
飼料費	27.6%	25.9%	28.2%	31.6%
うち購入飼料費	23.3%	22.8%	25.4%	27.7%
うち自給飼料費	4.3%	3.2%	2.7%	3.9%
敷料費	0.0%	2.4%	0.7%	1.4%
労働費	21.9%	26.4%	25.4%	18.5%
うち家族労働費	21.9%	24.6%	24.8%	14.5%
うち雇用労働費	0.0%	1.8%	0.6%	4.0%
獣医師料及び医薬品費	1.2%	2.7%	1.8%	2.4%
水道光熱費	4.7%	5.0%	5.2%	7.1%
種付費	9.1%	2.1%	2.3%	2.3%
減価償却費	9.7%	12.2%	12.3%	15.6%
うち家畜	5.6%	2.9%	5.0%	5.7%
うち建物費	1.0%	2.3%	1.2%	2.4%
うち自動車・農機具費	3.0%	6.9%	6.1%	7.5%
修繕費	7.7%	5.8%	5.1%	6.0%
うち建物費	2.4%	1.8%	1.8%	1.9%
うち自動車・農機具費	5.3%	4.0%	3.3%	4.1%
その他諸材料費	6.9%	3.0%	7.1%	4.3%
賃借料及び料金	0.0%	2.6%	0.1%	1.7%
物件税及び公課諸負担	6.9%	5.3%	6.1%	6.4%
その他	1.3%	1.9%	2.7%	1.8%
支払利子	4.0%	1.2%	2.4%	2.0%
支払地代	0.1%	3.3%	0.7%	0.9%
生産費	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2 褐毛和種肥育経営

(1) 経営概況（1戸当たり）

全体平均の褐毛和種肥育牛の飼養頭数は93.6頭、出荷頭数は58.6頭であった。熊本県平均の肥育牛飼養頭数は96.0頭、肥育牛出荷頭数は65.2頭であり、飼養頭数、出荷頭数ともに熊本県平均が全体平均を若干上回っている。これに対して北海道は飼養頭数が106.5頭と3地域のトップであるが、出荷頭数は58.3頭と熊本県を下回った。高知県は飼養頭数が62.7頭、出荷頭数が22.0頭と全体水準を大きく下回った(図3)。前年と比較すると、全体の飼養頭数は3.7%増加し、肥育牛出荷頭数は6.0%増加している。熊本県でも同様に飼養頭数は5.4%増加し、出荷頭数は11.8%増加している(表8)。

図3 褐毛和種肥育牛の飼養頭数及び出荷頭数

(単位：頭)

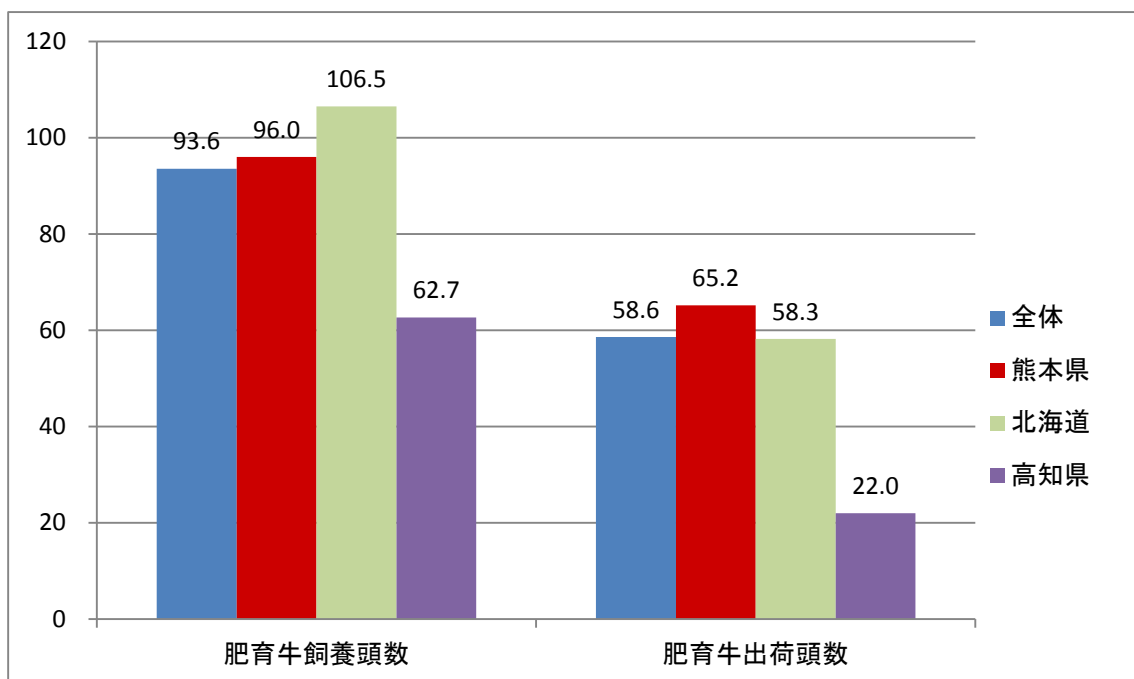


表 8 褐毛和種肥育牛の飼養頭数、同肥育牛の出荷頭数の前年比

(単位:頭、%)

	褐毛和種肥育牛の飼養頭数			同肥育牛の出荷頭数		
	26 年度	27 年度	前年比	26 年度	27 年度	前年比
全体	90.3	93.6	103.7%	55.3	58.6	106.0%
熊本県	91.1	96.0	105.4%	58.3	65.2	111.8%

農業収入をみると、全体平均では 78,876 千円、熊本県平均では 85,462 千円であり、熊本県平均は全体平均より高い水準であった。全体平均の肉用牛収入は 69,134 千円、褐毛和種収入 68,044 千円に対し、熊本県平均はそれぞれ 80,976 千円、79,438 千円と大きく上回っている。これに対して北海道平均の農業収入は熊本県平均より若干低い 80,079 千円であるが、褐毛和種収入は 43,720 千円と大幅に下回っている。高知県平均も同様に褐毛和種収入は 35,910 千円となっており、北海道平均より更に低い水準となっている（表 9）。

表 9 褐毛和種肥育経営の農業収入

(単位:千円、%)

	農業収入 (千円)	肉用牛収入 (千円)	農業収入に 占める割合 (%)	うち褐毛 和種収入	
				(千円)	肉用牛収入に 占める割合 (%)
全体	78,876	69,134	87.6	68,044	98.4
熊本県	85,462	80,976	94.8	79,438	98.1
北海道	80,079	43,720	54.6	43,720	100.0
高知県	39,954	35,910	89.9	35,910	100.0

注: 「肉用牛収入」、「褐毛和種収入」には補給金・補填金などは含まない。

(2) 褐毛和種肥育牛の生産費

褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費は、全体平均では 911 千円、熊本県平均では 933 千円であり、北海道が 801 千円、高知県平均が 936 千円であった。全体平均と比較すると熊本県平均が約 22 千円高く、北海道は 110 千円低く、高知県平均が 25 千円高いという結果となっている（図 4）。

1 頭当たり生産費は、前年と比較すると、全体で 9.0%、熊本県で 8.7%増加している。

図 4 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費 (単位：千円)

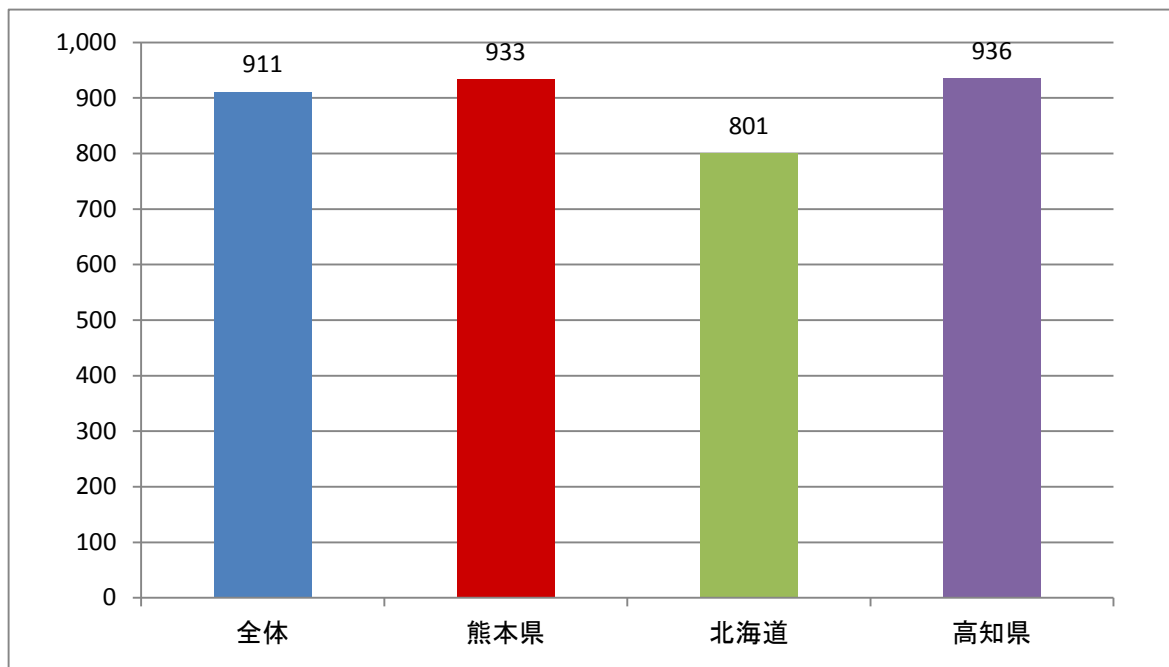


表 10 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費 (単位：千円、%)

	26 年度	27 年度	前年比
全体	836	911	109.0%
熊本県	858	933	108.7%

褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費の内訳は、全体平均では、もと畜費が最も多く 415 千円 (45.6%)、次いで、飼料費 287 千円 (31.4%)、労働費 64 千円 (7.0%)、物件税及び公課諸負担 29 千円 (3.2%)、減価償却費 29 千円 (3.2%) となっている。熊本県平均でも同じ傾向にあり、もと畜費 451 千円 (48.3%)、飼料費 280 千円 (30.0%)、労働費 62 千円 (6.7%)、物件税及び公課諸負担 24 千円 (2.6%)、減価償却費 22 千円 (2.4%) の順となっている。熊本県平均は全体平均に比べ、もと畜費が高く、労働費、飼料費、物件税及び公課諸負担、減価償却費が低くなっている (表 11、表 44)。

北海道平均は、もと畜費 335 千円 (41.8%)、飼料費 283 千円 (35.3%)、労働費 58 千円 (7.2%)、減価償却費 50 千円 (6.3%)、物件税及び公課諸負担 38 千円 (4.8%) であった。全体平均や熊本県平均と比べて、もと畜費が低くなっている。これは北海道の褐毛和種の地域ブランドを維持し、これを安定的に供給する地域一貫経営政策を進めており、相対取引で子牛の購入価格や購入頭数もある程度までコントロールされているためである。高知県の生産費は、飼料費 331 千円 (35.4%)、もと畜費 320 千円 (34.2%)、労働費 84 千円 (9.0%)、物件税及び公課諸負担 47 千円 (5.0%)、減価償却費 37 千円 (4.0%) となっている。高知県平均ももと畜費が全体平均、熊本県平均に比べて低くなっている。これは調査対象の肥育農家が一貫経営を行っているためと思われる。

規模別にみると、規模が大きくなる程、生産費が減少していることがわかる。～29 頭の階層の生産費は 960 千円、30～49 頭は 920 千円、50～99 頭は 911 千円、100 頭以上は 901 千円である。

もと畜費が最も高いのは～29 頭の階層で、最も低いのは 30～49 頭の階層であった。もと畜費は～29 頭の階層では 452 千円 (47.1%)、30～49 頭の階層で 380 千円 (41.3%)、50 頭～99 頭の階層で 409 千円 (44.9%)、100 頭以上の階層で 437 千円 (48.5%) である。一方、飼料費は～29 頭の階層が最も低く、264 千円であり、30～49 頭の階層では 315 千円と最も高かった (表 13、表 14)。

表 11 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費(地域別実績)

(単位：円、戸)

	地域別			
	全体	熊本県	北海道	高知県
調査対象農家数	24	17	4	3
飼料費	286,553	279,608	282,901	330,778
うち購入飼料費	276,236	270,429	264,804	324,383
うち自給飼料費	10,317	9,179	18,097	6,394
敷料費	9,332	8,728	17,456	1,920
労働費	64,106	62,126	57,649	83,938
うち家族労働費	58,288	55,483	57,237	75,583
うち雇用労働費	5,819	6,643	411	8,354
もと畜費	415,206	450,983	334,717	319,787
獣医師料及び医薬品費	11,143	13,583	3,187	7,924
水道光熱費・燃料費	16,624	14,819	17,113	26,201
減価償却費	28,787	22,218	50,444	37,138
うち家畜	5,084	4,338	5,173	9,194
うち建物	9,558	6,925	22,295	7,493
うち自動車・農機具	14,078	10,954	22,575	20,451
修繕費	17,530	17,002	19,937	17,310
うち建物	5,561	4,756	7,684	7,293
うち自動車・農機具	11,969	12,246	12,253	10,017
その他諸材料費	10,966	10,743	8,328	15,745
賃借料及び料金	3,779	2,251	13,107	0
物件税及び公課諸負担	29,194	23,945	38,267	46,838
その他	7,935	7,218	11,734	6,935
支払利子	9,593	7,677	6,080	25,130
支払地代	6,935	3,154	5,626	30,104
生産費	911,299	932,962	801,009	935,597

表 12 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費(地域別、構成比)

(単位：%)

	構成比			
	全体	熊本県	北海道	高知県
飼料費	31.4%	30.0%	35.3%	35.4%
うち購入飼料費	30.3%	29.0%	33.1%	34.7%
うち自給飼料費	1.1%	1.0%	2.3%	0.7%
敷料費	1.0%	0.9%	2.2%	0.2%
労働費	7.0%	6.7%	7.2%	9.0%
うち家族労働費	6.4%	5.9%	7.1%	8.1%
うち雇用労働費	0.6%	0.7%	0.1%	0.9%
もと畜費	45.6%	48.3%	41.8%	34.2%
獣医師料及び医薬品費	1.2%	1.5%	0.4%	0.8%
水道光熱費	1.8%	1.6%	2.1%	2.8%
減価償却費	3.2%	2.4%	6.3%	4.0%
うち繁殖雌牛	0.6%	0.5%	0.6%	1.0%
うち建物	1.0%	0.7%	2.8%	0.8%
うち自動車・農機具	1.5%	1.2%	2.8%	2.2%
修繕費	1.9%	1.8%	2.5%	1.9%
うち建物	0.6%	0.5%	1.0%	0.8%
うち自動車・農機具	1.3%	1.3%	1.5%	1.1%
その他諸材料費	1.2%	1.2%	1.0%	1.7%
賃借料及び料金	0.4%	0.2%	1.6%	0.0%
物件税及び公課諸負担	3.2%	2.6%	4.8%	5.0%
その他	0.9%	0.8%	1.5%	0.7%
支払利子	1.1%	0.8%	0.8%	2.7%
支払地代	0.8%	0.3%	0.7%	3.2%
生産費	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表 13 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費(飼養規模別実績)

(単位：円、戸)

	飼養規模別			
	～29 頭	30～49 頭	50～99 頭	100 頭以上
調査対象農家数	1	6	7	10
飼料費	263,514	315,002	282,712	274,476
うち購入飼料費	262,180	304,726	273,149	262,708
うち自給飼料費	1,333	10,276	9,563	11,768
敷料費	15,671	6,294	8,750	10,927
労働費	76,466	79,778	68,591	50,328
うち家族労働費	76,466	75,443	63,682	42,401
うち雇用労働費	0	4,335	4,909	7,927
もと畜費	452,045	379,864	409,434	436,767
獣医師料及び医薬品費	14,539	11,954	12,554	9,330
水道光熱費・燃料費	34,332	18,438	18,049	12,767
減価償却費	33,742	26,521	32,784	26,854
うち繁殖雌牛	4,952	7,230	4,853	3,972
うち建物	6,920	14,400	5,864	9,502
うち自動車・農機具	21,869	4,891	22,067	13,219
修繕費	12,721	23,410	21,684	11,574
うち建物	1,701	7,566	7,708	3,240
うち自動車・農機具	11,020	15,844	13,976	8,334
その他諸材料費	20,840	12,930	13,896	6,749
賃借料及び料金	0	2,274	0	7,705
物件税及び公課諸負担	32,748	25,821	38,775	24,155
その他	39,606	2,274	6,882	8,902
支払利子	5,670	5,599	13,706	9,502
支払地代	16,022	2,562	14,830	3,123
生産費	959,770	920,473	911,382	900,890

表 14 褐毛和種肥育牛 1 頭当たりの生産費(飼養規模別構成比)

(単位 : %)

	構成比			
	～29 頭	30～49 頭	50～99 頭	100 頭以上
飼料費	27.5%	34.2%	31.0%	30.5%
うち購入飼料費	27.3%	33.1%	30.0%	29.2%
うち自給飼料費	0.1%	1.1%	1.0%	1.3%
敷料費	1.6%	0.7%	1.0%	1.2%
労働費	8.0%	8.7%	7.5%	5.6%
うち家族労働費	8.0%	8.2%	7.0%	4.7%
うち雇用労働費	0.0%	0.5%	0.5%	0.9%
もと畜費	47.1%	41.3%	44.9%	48.5%
獣医師料及び医薬品費	1.5%	1.3%	1.4%	1.0%
水道光熱費	3.6%	2.0%	2.0%	1.4%
減価償却費	3.5%	2.9%	3.6%	3.0%
うち家畜	0.5%	0.8%	0.5%	0.4%
うち建物	0.7%	1.6%	0.6%	1.1%
うち自動車・農機具	2.3%	0.5%	2.4%	1.5%
修繕費	1.3%	2.5%	2.4%	1.3%
うち建物	0.2%	0.8%	0.8%	0.4%
うち自動車・農機具	1.1%	1.7%	1.5%	0.9%
その他諸材料費	2.2%	1.4%	1.5%	0.7%
賃借料及び料金	0.0%	0.2%	0.0%	0.9%
物件税及び公課諸負担	3.4%	2.8%	4.3%	2.7%
その他	4.1%	0.2%	0.8%	1.0%
支払利子	0.6%	0.6%	1.5%	1.1%
支払地代	1.7%	0.3%	1.6%	0.3%
生産費	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%